

太平洋クロマグロ2015年生まれ 加入量モニタリング情報 (第4段階 2016年10月)

国立研究開発法人
水産研究・教育機構 国際水産資源研究所

- 資源評価に使用している、1980年からの各年漁期(7月から翌年6月)の曳縄漁船の小型魚CPUE(漁獲努力量あたり漁獲量)^{※1}を長期加入量指標として分析した。
- これに基づけば、2015年生まれ群の加入量水準は、2014年生まれ群よりも高いものの、低位の可能性が高い。

(※1) 加入量の値は、資源評価において、本加入量指標のほかに、他の漁業データも合わせて総合的に分析され、確定される。

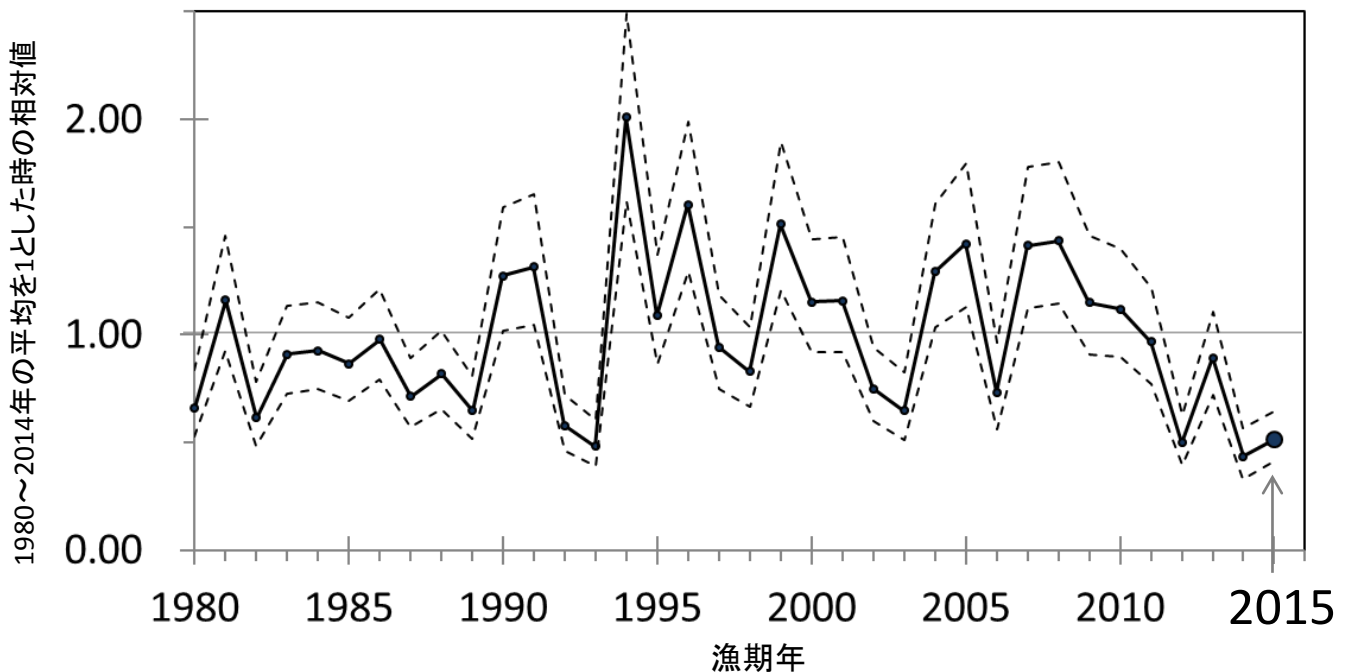


図. 1980~2015年の長期加入量指標(曳縄CPUE)の相対値.
図中の点線は95%信頼区間を示す.